



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

11月8日は「立冬」です。冷たい空気が冬を運んで来て、今年初めて冬の気配を感じる、冬の始まりとされる日です。また、小中学校音楽会や学習発表会が間近になりました。発表の練習をがんばっているのが伝わってきます。自信をもって、発表を皆さんに見ていただきましょう。



6年生が家庭科の実習で、ミシンを使った作品づくりをしていました。トートバックやナップサックなどを作っているようです。上手に縫っていました。お裁縫の腕前もなかなか見事です。出来上がりが楽しいです。



1年生が、校庭の木を見上げて何かを観察をしています。秋の木の、葉の様子を調べているようです。木の葉の色が少しずつ変わってきました。木の種類によって、葉の色や形などが違うことに気が付いたようです。



3年生が果汁工場の見学に行きました。ジュースだけでなく、地域の作物を活用して、いろいろな製品を作っていることが分かりました。工場内では清潔にすることに、特に気を付けていることが分かりました。



2年生が、掛け算の九九に挑戦しています。2の段ができれば3の段、次に4の段と、少しずつクリアしています。これを、全部の段を一度に覚えるとなるとどうでしょう。とてもじゃないけれど、難しそうですね。デカルトという有名な学者は、「難しいことは分ける。」と言ったそうです。九九に限らず、一見、無理だと思ふようなことや難しそうな問題も、いくつかに分けてみると、意外と解決できることがあるのです。自分のめあてや目標も、小さく区切って一歩一歩階段を登るように、挑戦してみたいかがでしようか。

